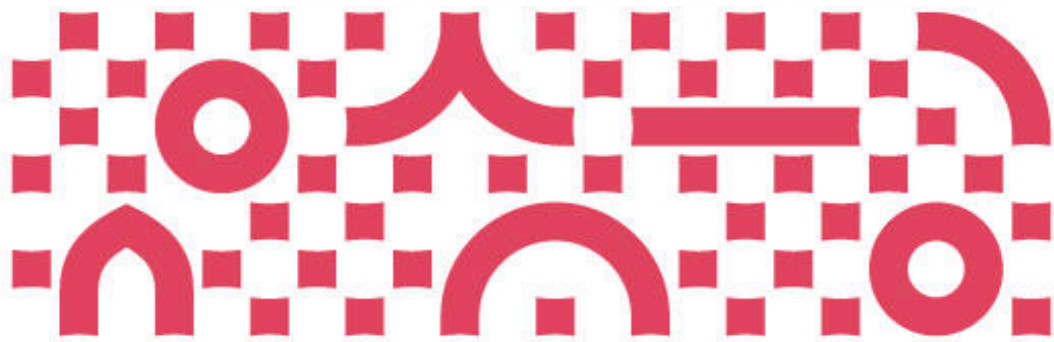


2025年8月8日
京都モダン建築祭実行委員会

過去最多126建築「2025年京都モダン建築祭」11月開催 ～パスポート販売開始、プログラム発表、パスポート公開は56件に拡大～



京都モダン建築祭
Kyoto Modern Architecture Festival

京都モダン建築祭実行委員会および京都市は、京都に現存するモダン建築を一斉公開するプロジェクト「京都モダン建築祭」を、11月1日（土）から9日（日）まで開催します。

この建築祭について、公式サイトをグランドオープン。参加建築およびプログラム情報を発表します。今年は、過去最多126件の建築が参加しての開催となります。

4回目となる2025年の開催では、昨年までの開催エリアに加え、新たに北山・松ヶ崎、吉田・北白川までエリアを拡大。建築祭パスポートで自由に見学できるパスポート公開は前期・後期あわせて56件、所有者や専門家が解説するガイドツアーは90コース（260回）、さらに、連携企画やパスポート特典35件を展開します。

「建築祭パスポート」の販売は8月8日（金）より、「ガイドツアー」などの抽選受付は9月1日（月）より開始します。※一部例外あり

◇「京都モダン建築祭」公式WEBサイト

<https://kyoto.kenchikusai.jp/>

※2025年8月4日現在

2025年のステップアップポイント・ニュース

- ◆新たに、北山・松ヶ崎、吉田・北白川へエリア拡大、計13エリアに
- ◆初登場、建築祭パスポートに、2つの早期購入特典ができました
 - ① ツアーに当選しやすくなる「抽選優先権(クーポンコード)」がもらえる
 - ② 早割でおとく
- ◆モダン建築を次世代へ。29歳以下向け「U29パスポート」を今年も継続
- ◆一部のパスポート公開建築で、「常駐ガイド(仮)」がプチ解説
- ◆琵琶湖疏水の国宝記念企画を実施、特別イベントや記念ツアーも
- ◆初の音楽イベント「エコー遺産」を武徳殿で開催
- ◆夜のパスポート公開・トークイベント・ツアーを毎週末開催
- ◆一部の建築でオンライン整理券システムを導入。混雑緩和と利便性向上へ
- ◆パスポート公開は、週末(土日)2日×2回 計4日間

1. 2025年京都モダン建築祭の開催について

(1)開催日程・エリア ★は新規エリア

パスポート公開 計4日

前期 2025年11月1日(土)-2日(日)10:00-17:00(一部20:00まで)
公開エリア 北山・松ヶ崎★、中京、京都駅・七条

後期 2025年11月8日(土)-9日(日)10:00-17:00(一部20:00まで)
公開エリア 北大路、衣笠・北野、西陣、御所西、御所東、
吉田・北白川★、岡崎、東山

建築祭期間 2025年11月1日(土)-9日(日) 9日間

(2)主催者等

主催 京都モダン建築祭実行委員会
(京都市、公益社団法人京都市観光協会、一般財団法人京都ユースホ
ステル協会、まいまい京都)

共催 京都市

後援 公益社団法人日本建築家協会、一般社団法人日本建築学会、公益社団
法人日本建築士会連合会、一般社団法人公共建築協会近畿地区事務局

協力 京都市交通局、京都市上下水道局、公益財団法人京都市音楽芸術文化
振興財団、公益財団法人京都市スポーツ協会、京都岡崎魅力づくり推
進協議会、京の三条まちづくり協議会、路上観察学会、株式会社あめ
りか屋、株式会社魚谷繁礼建築研究所、株式会社熊倉工務店

特別協力 公益財団法人国立京都国際会館、株式会社大丸松坂屋百貨店、株
式会社長谷ビル、株式会社フラットフィールドテクノロジーズ、株式会
社竹中工務店、株式会社明治大理石

パートナー Kyoto Tourist Lounge Gion、株式会社灰孝本店、iHistory inc.、
モダン建築クロニクル、コミュニティ・バンク京信、一般財団
法人NISSHA財団、株式会社フラットエージェンシー、株式会社八
清、ジオ・マーク株式会社、株式会社ローバー都市建築事務所、株
式会社島津製作所、京都美術工芸大学

事務局 まいまい京都

※ 本事業は令和7年度文化庁文化芸術振興費補助金(地域文化財総合活用推進事
業)の補助を受けて実施しています。

※本事業は京都市「Arts Aid KYOTO事業認定型」認定事業です。

1. プログラム詳細発表

「パスポート公開」の建築は、事前申込不要、8月発売のパスポート提示で見学できます。
「ガイドツアー」は要申込、定員制、有料。抽選受付期間＝9月1日(月)～30日(火)。希望者多数の場合は抽選。その後は先着順で受け付けます。また、当日でも空きがあれば申し込めます。
「連携企画」は、割引やノベルティ贈呈などのパスポート特典や、建築・施設が主体となって実施される各種イベントなど。モダン建築と建築祭がより楽しめるさまざまな企画です。

パスポート公開 | 公開件数56件・全12エリア
<https://kyoto.kenchikusai.jp/program/?basicFilter=passportPublic>

申込不要、自由見学、土日開催
＜前半＞11月1日(土) 2日(日) 22件
公開エリア: ★北山・松ヶ崎、中京、京都駅・七条、その他
＜後半＞11月8日(土) 9日(日) 34件
公開エリア: 北大路、衣笠・北野、西陣、御所西、御所東、
★吉田・北白川、岡崎、東山、
* 8月8日発売のパスポート提示で見学できます
* ★＝新エリア

ガイドツアー | 90コース(一部は後日公開)
<https://kyoto.kenchikusai.jp/program/?basicFilter=guideTour>
要申込、定員制、個別料金、会期中毎日開催
* 抽選受付期間＝9月1日(月)～30日(火)
* 宿泊プランは8月8日(金)～25日(月)先行抽選受付
* 希望者多数は抽選、その後は先着順で受け付け
* 当日でも空きがあれば参加可能

特別イベント | 4件(詳細は後日公開)
* 参加方法はイベントにより異なります

連携企画 | 31件※8/4現在
割引、ノベルティ贈呈などのパスポート特典



京都大学人文科学研究所分館 便利堂撮影
(旧東方文化学院京都研究所)



祇園甲部歌舞練場



五龍閣(旧松風嘉定邸)



旧御所水道ポンプ室



堀川団地



国立京都国際会館



旧村井銀行七条支店



大丸ヴィラ

2. パスポート販売開始

「パスポート公開」の対象となる建築を見学できるパスポートチケットを販売します。また、建築の見学以外にも、モダン建築関連飲食店や書店等でのサービスやノベルティ進呈など、さまざまな特典を受けることができます。また、各種セット券等もございます。

パスポートで見学できる公開建築について、次項「3. パスポート公開建築発表」をご覧ください。

(1) 販売期間

2025年8月8日(金)～11月9日(日)

(2) 券種・料金(税込)

	券種	早割 8月8日(金)～ 10月27日(月)10:00	通常 10月27日(月)10:00 ～11月9日(日)
29歳以下	U29パス(通期)	1,800円	2,000円
一般	前期パス(11/1-2対象)	2,800円	3,000円
	後期パス(11/8-9対象)	2,800円	3,000円
	通期パス	4,800円	5,000円

※早割価格は10月27日(月)10:00まで。

※通常価格は10月27日(月)10:00から11月9日(日)まで。

※前期パスの販売は11月2日(日)まで。

※U29パスは1995年1月1日以降生まれの方を対象にしたパスポートです。購入時に生年月日記入が必須となります。また、見学当日に生年月日のわかる身分証明書をお持ちのうえご来場ください。

※中学生以下は、保護者1名につき1名まで同伴無料。2人目からはパスポートが必要です。

※すべてのパスポートは、規定枚数に達した時点で販売を終了します。

※有料イベント、ガイドツアーの参加費は含まれません。

※参加費の一部は建築の維持活用に役立てられます。

(3) 販売方法

ア オンライン決済 ※電子チケット販売サービス「teket」(テケト)使用

イ セブン-イレブン店頭購入(マルチコピー機)

ウ 窓口・店頭販売・各種サイト ※8月8日～取扱開始予定

※詳細は、公式ウェブサイトのパスポートページをご覧ください。

<https://kyoto.kenchikusai.jp/passport/>

(4)地下鉄1日券／地下鉄・バス1日券セット券(限定500セット)

建築祭パスポート(U29パス除く)に、「地下鉄1日券」または「地下鉄・バス1日券」がセットになった、スペシャルセット券を600セット限定で販売します。購入者にはノベルティとしてオリジナル缶バッジをプレゼント。どうぞご利用ください。

ア 販売期間

2025年8月8日(金)～11月9日(日)売り切れ次第、販売終了

イ 料金(税込)

	早割セット		通常セット	
	地下鉄1日券	地下鉄・バス1日券	地下鉄1日券	地下鉄・バス1日券
前期パス 後期パス	3,600円	3,900円	3,800円	4,100円
通期パス	5,600円	5,900円	5,800円	6,100円

※早割セットは10月26日(日)まで。

※通常セットは10月27日(月)から11月9日(日)まで。

※前期パスセットは11月2日(日)まで。

※お支払いは現金のみ。

※有効区間、特典等の詳細は京都市交通局公式サイトで御確認ください。

地下鉄1日券 <https://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000028376.html>

地下鉄・バス1日券 <https://www.city.kyoto.lg.jp/kotsu/page/0000028378.html>

ウ セット内容

- ・京都モダン建築祭パスポート1枚
- ・地下鉄1日券または地下鉄・バス1日券1枚(大人用)
- ・オリジナル缶バッジ1個(※2種類の中からランダムで1種類をプレゼント)

エ 販売数

合計 500セット

オ 販売場所

○市バス・地下鉄案内所

・北大路(地下3階 北大路バスターミナル内)tel.075-493-0410

・烏丸御池駅(北改札口横) tel.075-213-1650

・京都駅前(JR京都駅中央口前 バス総合案内所内)tel.075-371-4474

※営業時間 7時30分～19時30分

○定期券発売所

・四条駅(地下鉄駅構内 出入口4付近)tel.075-343-3784



- ・三条京阪駅(地下鉄駅構内 出入口1付近)tel.075-752-6071
 - ・山科駅(地下鉄駅構内きっぷ売場奥)tel.075-595-2930
- ※営業時間 月～金 7時30分-19時30分/土・日・祝 9時-17時

(5) 各種セット券

- ・京都モダン建築祭 オリジナルトートバッグ付き[期間限定10/13まで]他

※詳細は、公式ウェブサイトのパスポートページをご覧ください。

<https://kyoto.kenchikusai.jp/passport/>

3. パスポート公開建築発表

◆＝2025年新規参加建築 ★ツアーも実施 ◇ 連携企画も実施

前半 11月1日(土) 2日(日) 一斉公開 22件

【北山・松ヶ崎】新エリア

- ◆京都工芸繊維大学★
- ◆京都コンサートホール
- ◆日本キリスト教団京北教会

【中京】

- 京都市役所本庁舎★
- カトリック河原町教会
- 旧寺江家住宅店舗及び母屋
- 先斗町歌舞練場★
- 島津製作所 創業記念資料館★◇
- TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS(旧日本生命京都三条ビル)◇
- THE GATE HOTEL京都高瀬川 by HULIC(元立誠小学校)★
- らくたび京町家(旧村西家住宅)★
- SHIKIAMI CONCON
- ◆京都市学校歴史博物館(元開智小学校)★
- ◆救世軍京都小隊会館

【京都駅・七条】

- 元淳風小学校
- 龍谷大学大宮学舎
- 顕道会館
- 東本願寺視聴覚ホール
- 重信会館
- ◆旧村井銀行七条支店
- ◆高倉会館

【その他】

- 国立京都国際会館★

【北大路】

京都復活教会
日本福音ルーテル賀茂川教会
紫明会館

【衣笠・北野】

櫻谷文庫(旧木島櫻谷家住宅)
衣笠会館(旧藤村岩次郎邸)
立命館大学衣笠キャンパス 以学館・末川記念会館
◆京都府立堂本印象美術館(堂本美術館)◇

【西陣】

京都市考古資料館(旧西陣織物館)
元西陣小学校
be京都◇
船岡温泉

【御所西】

京都府庁旧本館
平安女学院大学 明治館◇
京都府庁旧本館
聖アグネス教会◇
堀川団地★

【御所東】

京都府立医科大学 本部棟
毎日新聞京都ビル
まいまい事務所(毎日新聞京都ビル2階)
◆鴨沂会館

【吉田・北白川】新エリア

京都大学 尊攘堂
茂庵★◇
◆京都大学人文科学研究所分館(旧東方文化学院京都研究所)

【岡崎】

京都市京セラ美術館★
京都府立図書館◇
京都市武道センター(旧武徳殿)◇
関西美術院
本願寺水道水源池★
◆泉屋博古館
◆旧御所水道ポンプ室★

【東山】

京都市円山公園音楽堂
祇園くろちくビル
◆五龍閣(旧松風嘉定邸)★
◆祇園甲部歌舞練場
あじき路地◇

4. ガイドツアープログラム発表

気軽な30分コースからお食事付きコースまで、さまざまなツアーを開催。オーナーや管理者、研究者や建築家などの専門家、地域の関係者、学生など、多様な人と建築に出会う機会をつくります。

(1) 抽選受付期間

2025年9月1日(月)～9月30日(火)23:59まで

※宿泊プランは8月8日(金)～25日(月)23:59まで先行抽選受付

(2) 申込方法

京都モダン建築祭公式サイトから、各ガイドツアーをご確認の上、電子チケット販売サービス「teket(テケト)」よりお申し込みください。

抽選後、定員枠に空きがあるコースは先着順で受付を開始します。

また、空きがあれば当日参加も可能です(要申込)。

<ツアー例>

宿泊プラン【名建築に泊まる】

- アールデコの傑作建築「任天堂旧本社」へ、旧住居棟から事務所棟まで全4室の特別案内付き
- 贅を極めた迎賓館へ「長楽館」プライベートツアー＆名建築で朝食を



長楽館

琵琶湖疏水施設の国宝・重要文化財指定を記念して

- 京都市上下水道局×建築祭、琵琶湖疏水記念館から旧御所水道ポンプ室まで
- 土木技術者が大解剖、御所水道ポンプ室から大日山貯水池、水路閣まで
- 5つの全国宝へ、大津閘門から蹴上船溜まで琵琶湖疏水を堪能ツアー
- 【新山科浄水場】戦後モダニズムの巨匠・増田友也の名作、笠原先生と徹底探検

学校建築と京都の教育文化

- 【大谷大学】倉方先生と大学キャンパス特別見学、赤レンガ旧本館から知られざるモダニズムの名品まで
- 【京都大学花山天文台】天文博士とアマチュア天文学の聖地へ、白亜のモダニズム建築を特別見学
- 【鴨沂高校】京都の名門校を特別案内、帝冠様式のモダニズム建築から旧九条家茶室まで
- 【元開智小学校】明治の擬洋風・モダン京都の学校建築が博物館に、学芸員が特別案内



花山天文台

京都に花開いた先駆と実験

- 【草島医院】蔦絡むハーフティンバー洋館へ、施工会社あめりか屋さんが特別案内
- 【旧喜多邸】藤井厚二の木造モダニズム、住宅建築の名作を特別案内
- 【旧本野精吾邸】モダニズム建築の先駆的名作、建築家・本野精吾の自邸を特別案内

- 【駒井家住宅】ヴォーリズ建築の名作、スパニッシュ邸宅建築を特別案内
- 【大丸ヴィラ】憧れの洋館を特別見学、ヴォーリズが手がけた英国チューダー様式の邸宅へ
- 【カトリック西陣教会】文化財マネージャーと、占領期の聖堂建築を特別見学



カトリック西陣教会

人的ネットワークと文化・産業

- 【大江能楽堂】京都最古の能舞台・観世流大江家の本拠地を特別案内、装束拝見からプチ実演まで
- 【下里家住宅】祇園のお茶屋建築を特別見学＆「するがや祇園下里」ひやしあめ付
- 【QUESTION】コミュニティ・バンク京信の新拠点を特別案内、バックヤードから屋上まで
- 【ローバー都市建築事務所】設計士とリノベーション町家4件を特別見学、町家再生のお仕事拝見
- 【NISSHA本館】小西館長と明治の近代化産業遺産へ、レンガ造の本館を特別案内
- 【イケフェス大阪×京都モダン建築祭】原広司の祝祭都市、梅田スカイビルと京都駅ビルを倉方先生と特別ツアー



大江能楽堂

ラーニング・プログラム

【特別イベント】親子で語る対話型建築鑑賞

【京都市京セラ美術館】京都産業大学文化学部生による美術館建築の名作案内ツアー

ガイドツアー実施建築 76件 ※追加は後日公開

◆＝2025年新規参加建築 ◇ 連携企画も実施

【北山・松ヶ崎】

京信 北山支店
京都工芸繊維大学
京都ハリストス正教会
◆けんちくセンターCoAK

【衣笠・北野】

旧堂本印象邸
京信 北野支店
衣笠山の家
旧本野精吾邸
京信 西陣支店

【西陣】

藤田家住宅
カトリック西陣教会

【御所西】

大丸ヴィラ

堀川団地
堀川新文化ビルディング
今原町家

【御所東】

◆京都府立鴨沂高等学校

【吉田・北白川】

京都大学東南アジア地域研究研究所 図書室 ◇
駒井家住宅
茂庵 ◇
白亜荘
Relevant Object(旧喜多源逸邸)
吉田山荘

【中京】

京都市役所本庁舎
革島医院
フォーチュンガーデン京都(島津製作所河原町旧本社)
島津製作所 創業記念資料館◇
THE GATE HOTEL京都高瀬川 by HULIC(元立誠小学校)
らくたび京町家(旧村西家住宅)
◆京都市学校歴史博物館(元開智小学校)
京都ハリストス正教会
三条通
Ace Hotel Kyoto(旧京都中央電話局)◇
八竹庵(旧川崎家住宅)◇
京都芸術センター(元明倫小学校)
元成徳中学校
膳處漢ぽっちり(旧富永商店)◇
◆大江能楽堂
◆QUESTION(コミュニティ・バンク京信)

【岡崎】

平安神宮
京都国立近代美術館
ウェスティン都ホテル京都
京都大学花山天文台
蹴上浄水場
白河院
◆旧御所水道ポンプ室

【東山】

五龍閣(旧松風嘉定邸)
祇園甲部歌舞練場
ザ・ホテル青龍 京都清水(元清水小学校)
大雲院(旧大倉喜八郎別邸)◇
パビリオンコート(旧山中商会京都支店)
アカガネリゾート(旧三谷卯三郎邸)◇
ザ ソウドウ 東山(旧竹内栖鳳邸)
長楽館(旧村井吉兵衛邸)◇
天ぷら八坂圓堂◇
半兵衛麴

京都女子大学 生活デザイン研究所(旧吉田邸)

◆下里家住宅

◆シックスセンス 京都

【河原町・五条】

東華菜館◇

大傳梅梅◇

丸福樓(任天堂旧本社社屋)

フランソア喫茶室◇

喫茶ソワレ◇

鮎鶴京都鴨川リゾート(鮎鶴)◇

【京都駅・七条】

本願寺伝道院

京都駅ビル

【その他】

ザ・プリンス 京都宝ヶ池

京都聖母女学院本館(旧陸軍第16師団司令部)

カトリック伏見教会

NISSHA印刷歴史館(旧日本写真印刷本館)

◆新山科浄水場

連携企画実施建築・施設 31件 ※追加は後日公開

【北山・松ヶ崎】

◆京都府立陶板名画の庭

【北大路】

フラットエージェンシー

【衣笠・北野】

京都府立堂本印象美術館

【御所西】

京都府庁旧本館

聖アグネス教会

【御所東】

旧三井家下鴨別邸

【吉田・北白川】

茂庵

【中京】

Ace Hotel Kyoto(旧京都中央電話局)

旧寺江家住宅店舗及び母屋

島津製作所 創業記念資料館

膳處漢ぽっちり(旧富永商店)

TSUGU 京都三条 by THE SHARE HOTELS(旧日本生命京都三条ビル)

西陣織あさぎ織美術館

八竹庵(旧川崎家住宅)

丸善 京都本店

【岡崎】

京都府立図書館

ART RECTANGLE KYOTO

【東山】

アカガネリゾート(旧三谷卯三郎邸)
あじき路地
京都美術工芸大学(元貞教小学校)
長楽館(旧村井吉兵衛邸)
天ぷら八坂圓堂

【河原町・五条】

大傳梅梅(旧北村傳兵衛邸)
喫茶ソフレ
東華菜館
フランソア喫茶室
鮎鶴京都鴨川リゾート(鮎鶴)

【京都駅・七条】

龍谷ミュージアム

【その他】

前田珈琲(各店)
モダン建築クロニクル

5. 特別イベント(一部後日発表)

◆京都市上下水道局×京都モダン建築祭

琵琶湖疏水施設の国宝・重要文化財指定記念企画を実施

【パスポート公開】旧御所水道ポンプ室

【特別イベント】琵琶湖疏水の国宝・重要文化財指定 記念講演会 | 琵琶湖疏水記念館

【ガイドツアー】記念ツアー～琵琶湖疏水記念館から旧御所水道ポンプ室まで

【ガイドツアー】琵琶湖疏水関連ツアーを多数開催

◆音楽イベント「エコー遺産」ライブを武徳殿で開催

【特別イベント】京都「エコー遺産」アカペラライブ! | 武徳殿

日時 11月8日(土)19:00(予定)

登壇者 エコーツアークワイヤ(女性アカペラユニット)

近畿大学総合社会学部 村松秀教授+ゼミ生

...ほか

6. 公式サイトグランドオープン

2025年京都モダン建築祭に関する情報を紹介する公式サイトをグランドオープンします。

(1)「京都モダン建築祭」公式サイト

<https://kyoto.kenchikusai.jp/>

(2)グランドオープン日時

2025年8月8日(金)17時頃

(3) サイトの特徴

- ・パスポート公開、ガイドツアーなどの京都モダン建築祭に関する全ての情報を網羅。
- ・検索機能が向上。日程、エリア、利用条件などこだわりの条件で検索できます。
- ・公式サイトからの登録者には最新情報をいち早くお届けするメールマガジンを発行。

7. 個人寄付 & 企業・団体協賛の募集

資金調達のため、寄付・協賛を募っております。個人の方(サポーター)からのご寄付は3,000円から、企業・団体(パートナー)からのご協賛は100,000円から受け付けております。皆様の応援と温かいご支援を心よりお待ち申し上げます。

京都モダン建築祭寄付協賛(個人、企業・団体)の募集について

<https://kyoto.kenchikusai.jp/support>

■お問合せ・取材連絡先

京都モダン建築祭実行委員会 事務局

京都市上京区錦砂町285 毎日新聞京都ビル2階
e-mail info@kenchikusai.jp

公式サイト <https://kyoto.kenchikusai.jp>
X(旧Twitter) <https://x.com/kenchikusai>
Instagram <https://www.instagram.com/kenchikusai/>

■京都モダン建築祭お問合せフォームURL: <https://kyoto.kenchikusai.jp/contact/>

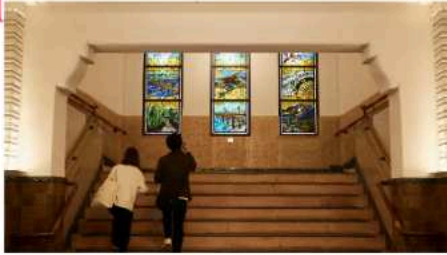
【参考1】京都モダン建築祭実行委員会について

- ・実行委員長 笠原一人(京都工芸繊維大学 准教授)
- ・実行委員 以倉 敬之(まいまい京都 代表)
猿渡 毅(京都市文化市民局文化芸術都市推進室 文化財担当部長)
倉方俊輔(大阪公立大学 教授)
前田 尚武(京都美術工芸大学 特任教授)
南 隆博(公益社団法人京都市観光協会 担当部長)
- ・監事 飯尾貴之(京都市産業観光局観光MICE推進室 魅力活用推進課長)
高田 光治(一般財団法人京都ユースホステル協会 専務理事)
- ・アドバイザー 石川 祐一(京都市文化市民局文化芸術都市推進室 文化財保護課)
- ・事務局 まいまい京都

【参考2】京都モダン建築祭のビジョン

建築との出会いをもっと豊かに、もっと多様に。まちと人と建築をつなぐ架け橋となる。

01



**建築は「生きた文化財」——
過去から未来へつなぐ体験を**

建築は、街の記憶を雄弁に物語る生きた証人です。歴史や思想、美意識、そこで営まれてきた人々の時間が宿っています。そして今なお使われ続ける「生きた文化財」です。過去と現在がつながり、豊かな建築文化が未来へ続いていくために、建築を愛する人々と共に味わう、豊かな建築体験を提供します。

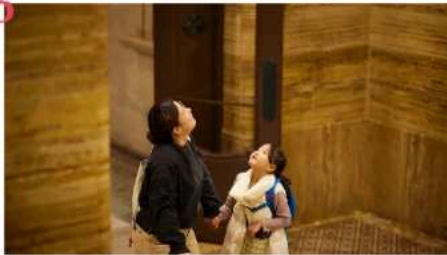
02



**京都のモダン建築で、
まち・人・建築をつなぐ**

建物の来訪者、所有者、管理者、市民、建築家、施工者、研究者、行政がひとつの場を共有する年に一度の祭典です。それぞれの立場や関心を超え、建築を通じて接点が生まれ、まちに新しい人と人・組織と地域のネットワークが育っていく——その可能性を、ここ京都から拓きます。

03



**知ることからはじめよう——
建築文化を育む学びの場へ**

建築の背景に潜む思想、意匠、技術、物語を「知る」ことは、建築文化を深める第一歩。ガイドやレクチャー、体験を通じて、学びの場を創出し、未来を担う若者や子どもに建築との出会いを届け、次世代へ建築の魅力を伝えます。知識と体験が交差する機会が、建築文化の豊かな土壌を育みます。

04



**建物を愛する人を、
みんなで応援できる社会に**

建築を未来に残すには、それを愛し、守ろうとする人々の存在が欠かせません。守ってきた人がいる。本祭は、建物所有者や保存活動に関わる人々を皆で支える社会をめざし、個人の情熱や負担だけに頼るのではなく、建築を愛するすべての人がつながり、応援し合える仕組みづくりに取り組みます。

05



**京都に貢献する——
"まち"がまるごと建築ミュージアム**

伝統的な古建築から現代建築まで名建築が息づく京都は、まさに「建築のフィールドミュージアム」。地域と連携し建築文化を拡げ、まちを活性化する試みを重ねます。建築が開かれ、人が行き交い、対話が生まれる。そんな情景と交流を未来へつなぐ、京都に貢献する存在を目指します。